

リーディングDXスクール事業【実践事例】

東京都渋谷区立代々木山谷小学校

【取組内容】 学び方の選択 個別学習と協働的な学習

「自分の学びやすい方法」の選択

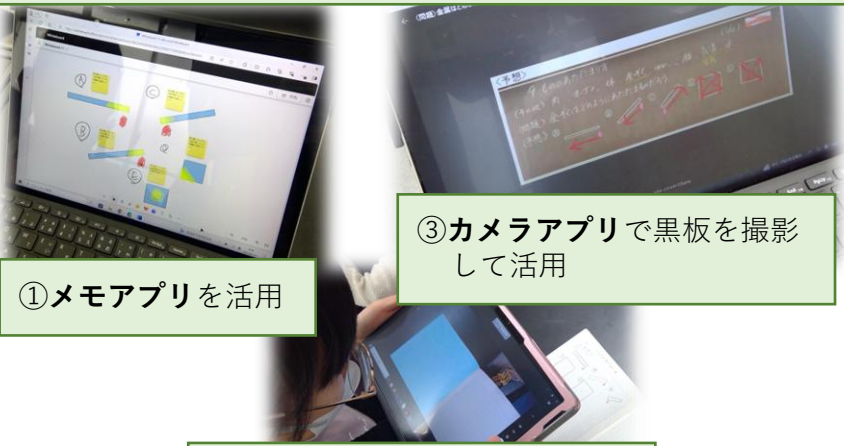
自分の考えを伝えるときに、

全ての児童を対象に、自分に合った学び方を選択して学習を進めた。

- ① メモアプリ を活用して、作図等描き表してから共有する。
- ② ノートに書いたことを カメラアプリ で撮影してから共有する。
- ③ 教師の板書を カメラアプリ で撮影し、画像に考えを記入してから共有する。

これ以外にも、学習のまとめや作品作り等で、「デジタルノートアプリ」、「文書作成アプリ」、「プレゼンテーションアプリ」、「デジタル教科書」等を活用している。

低中学年では、それぞれのよさを確認しながら使い、高学年になると自分の学習しやすいツールを自らが選択し、学習を進めた。



①メモアプリを活用

③カメラアプリで黒板を撮影して活用

②ノートとカメラアプリを活用

情報共有アプリやクラウドで共有し、協働的に学びを深める

〈問題〉水はどのようにあたまのたまるのだろう。

〈予想〉



温めたところから順に温まっていくと思う。なぜなら、金属は温めたところから順に温まっていくという結果だったから。



温めた場所からあたまのたまる理由は金属もそうだったから



金属と同じ順番に熱が伝わっていく。



〈予想〉温めたところから順に熱が伝わって温まっていくと思う。 根拠
金属がそうだったから



全学級を対象に、学級共有のチャットツールを活用し、自分の考えを投稿している。

何を書いてよいか分からない児童も、友達の考えを参考にすることで、考えを書いたり、よりよい考えに深化させたりした。また、発言が苦手な児童も自分の考えを伝えられるという効果もあった。

友達の考えに共感したり、納得したりした内容には「いいね」、「笑顔」スタンプを押して意思表示をしている。

スタンプを押してもらえたことで、自分の考えを認められたと感じ、学習に対してより主体的に取り組めるようになる児童も見られるようになった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

渋谷区立代々木山谷小学校

【取組内容】 集団の中で活用する 基本のキから

デバイスを使いこなすための授業 ～タイピング、プレゼンテーションの作成、データの保存等～

ワーク > dcfsll01 > 1 > 18_代々木山谷小学校 > R6年度 > 2ねん2くみ > せんせいにみせる > 個人名

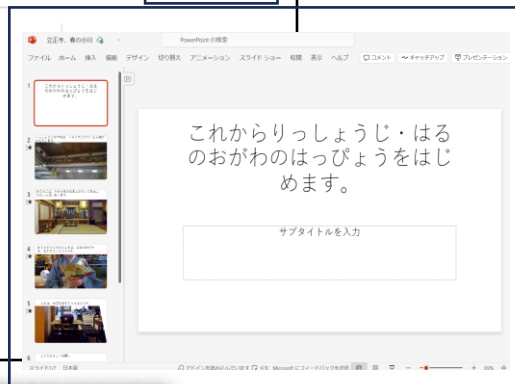
☐ 名前

個人名.pptx

じこしょうかい.pptx

参宮橋公園.pptx

自分のじこしょうかい.pptx



本校では、全教科、特に国語、学級活動、総合的な学習の時間等を利用して**情報活用能力の育成**を図っている。

まずは、やってみるというスタンスが身に付いているため、**新しい機能や活用方法を学習すると、新機能や新しいデバイスに対して興味のある状態**で学習を進めることができる。

各教科の学習の中で活用できるアプリや機能をその都度紹介し、児童のスキルを高めている。

使いたくなる場面の設定



文字・音声・動画像と様々な情報を盛り込めるため、分かりやすく伝えることができる。

共同編集を通して、勝手にデータを書き換えると困るということを体験的に学習する。結果的に、**情報モラル・セキュリティの意識付け**になる。

【使いたくなる場面の設定】

毎時間活用することで、児童が活動の中で使える機能が増えた。
特に、どのような場面で活用できるのかを、子供たちと一緒に考えることで活用が進んだ。

低学年のうちに基本操作を押さえておくことで、学年が進んだ時にすぐに授業で活用できることが分かった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

渋谷区立代々木山谷小学校

【取組内容】 家庭学習の見取りから翌日以降の指導改善

宿題や空き時間などに **A Iドリルを活用**して、個人の進捗や習熟度を確認する。

すべての教員が各学級の進捗を確認できるようにすることで、相互に児童の学習状況を把握できるようになる。

クラス名	人数	最近配信したワークブック	配信期間	配信状態
1年1組	30人	かん字のはなし・カタカ...	2024/12/09 ~ 2024/12/25	配信終了
1年2組	30人	おかゆのおなべ 国語	2025/01/10 ~ 2025/02/28	● 配信中
1年3組	30人	せんきのまとも① 国語	2024/10/03 ~ 2024/10/09	配信終了
1年C組	1人	配信していません		
2年1組	28人	配信していません		
2年2組	28人	かけ算 算数・数学	2024/12/13 ~ 2024/12/28	● 配信中
2年3組	28人	配信していません		
3年1組	30人	3年 夏休みの宿題 国...	2024/07/19 ~ 2024/08/25	配信終了

🔒 クラス選択

学年

1年 2年 3年 4年 5年 6年

組

1組 2組 3組

ドリルの管理画面では、出題した問題ごとに正誤の様子や学習時間などの状況を確認することができる。

学校と家庭の双方向からの指導に役立てることができる。

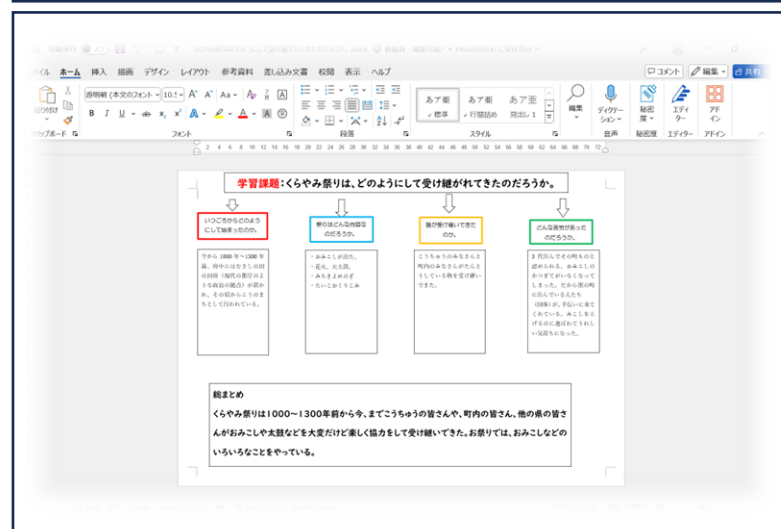
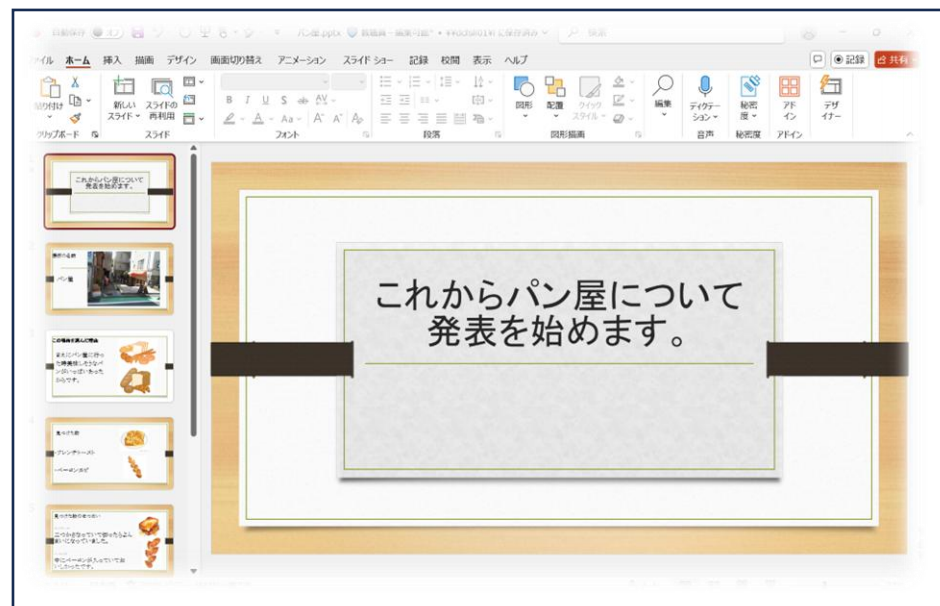
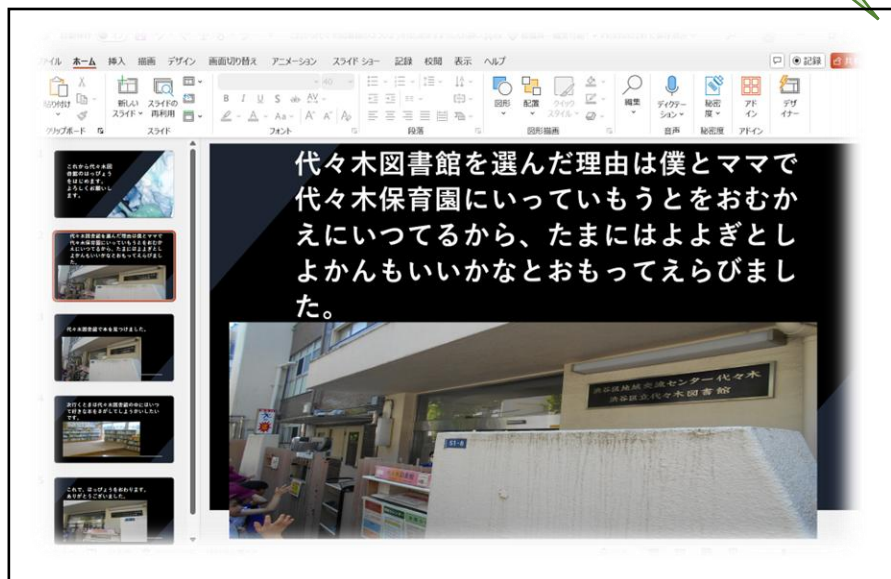
個人名	1回目	100%	100%	2024/12/04 13:58
確認パート	指定パート	復習パート	学習時間: 24分11秒	
出題なし 正答率 -	30 / 30 正答率 100%	出題なし 正答率 -	連続30回正解しています	
個人名	1回目	84%	86%	まだ完了していません
確認パート	指定パート	復習パート	学習時間: 28分39秒	
出題なし 正答率 -	26 / 30 正答率 84%	出題なし 正答率 -		

リーディングDXスクール事業【実践事例】

渋谷区立代々木山谷小学校

【取組内容】 学びの即時性の担保 思いついたときに、いつでもどこからでも

プレゼンテーションソフトやオフィスソフトの活用について指導することで、低学年でも自分で資料の作成や写真の挿入などもできるようになる。
家庭でもタブレットの利用が増えることでより一層、デジタル機器の活用ができるようになる。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

東京都渋谷区立代々木山谷小学校

【取組内容】校務DX

クラウド活用、データ共有による業務の効率化を進める。

①就学時健診での情報共有

			フリガナ	性別
2	1239874	1	春野河	男
3	1234556	2	渋谷花子	女
4	1236780	3	山谷春子	女
5	1234567	4	代々木太郎	男
6				

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
	番号	児童名	フリガナ	性別	①受付	②聴力	③耳鼻科	④眼科	⑤内科	⑥視力	⑦歯科
1											
2	1	春野河	ハルノカワ	男	1	1	1	1	1	1	1
3	2	渋谷花子	シブヤハナコ	女	1	1	1	1	1	1	1
4	3	山谷春子	サンヤハルコ	女	1	1	1	1	1	1	1
5	4	代々木太郎	ヨヨギタロウ	男	1	1	1	1	1	1	1
6	0	0									

就学時健診では、**表計算アプリを活用**し、職員がクラウドで共有をしながら進行状況の確認を行った。各担当の部屋での測定や検査等の結果や終了したことを入力することで、情報の共有化が図ることができた。

時間短縮や、情報を伝える職員を置かなくてよいなど、業務の効率化になった。昨年度に比べ、**20分の短縮**につながった。

②校庭遊びの可否の情報共有

2024/09/17 9:54

9月17日（火）中休み校庭遊びできません

2024/09/17 12:41 編集済み

小学校

9月17日（火） 昼休みは校庭遊びできます。帽子の着用と水分補給を！

チャットツールを活用して、校庭遊びの可否を共有している。中休み、昼休み前に、養護教諭や専科教員が気温やWGBTを測定して、情報を投稿する。以前までは、担当が、1階のドアに掲示していた。担当が上階から降りて来て用意をしたり、4階の教室の児童が1階まで降りて来て確認したりすることは、双方に大きな負担であった。校庭遊びの可否が、休み時間の前に教室で知ることができ、教員、児童ともにメリットがある結果となった。

③職員夕会の短縮化

11月15日金曜日「1年次研修第2回研究授業」

代々木山谷 小学校先生方

11月15日金曜日の2時間目に「1年次研修第2回の研究授業」をさせていただきます。

【場所】4年2組

【時間】9：25～10：10

【教科・単元】社会「受け継がれる祭り」

お時間ありましたら授業を参観していただき、御指導よろしく申し上げます。

指導案は授業の直前まで変更することがあります。申し訳ありません。



1年次研修「受け継がれる祭り」学習指...
personal > kitamura-ka_shibuya_ed.jp

チャットツールを活用して、職員夕会の短縮化を図っている。資料や確認だけで済む内容については、チャットで投稿をしたり、資料を添付したりして、各々確認をする。欠席した職員は、確認したら、スタンプを押すことにしている。

夕会では、検討が必要なことを中心に行い、時間短縮をしている。昨年度は、勤務時間を越えることがあったが、変更後は、時間内に終わるようになった。